

血液悪性腫瘍における新規治療標的抗原の同定に関する研究

1. 研究の対象

血液悪性疾患の治療を受けておられる患者さん

2. 研究目的・方法

血液がんに対する新しい治療を開発することが目的です。我々が作製した白血病あるいは多発性骨髄腫に対する新しいモノクローナル抗体（がん細胞に結合し、それを傷害する）の候補が、多くの患者由来骨髄血あるいは末梢血にあるがん細胞に結合するかどうかを明らかにします。さらには、抗体そのものあるいはそれを元に作製したCAR T細胞ががんを排除することができるのかを明らかにします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：包括同意書によりすでに保存されている末梢血・骨髄液

情報：血液・画像検査データ、カルテ記載等

4. 外部への試料・情報の提供

大阪大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科、および下記の共同研究機関にて集められた情報・試料、大阪大学大学院医学系研究科血液・腫瘍内科学講座に保管されている試料を用いて研究を行います。大阪大学大学院医学系研究科血液・腫瘍内科学講座から外部へ資料・情報を提供する事はありません。

5. 研究組織および研究責任者

大阪公立大学血液腫瘍内科 中前 博久(検体採取)
府中病院 血液内科 麥谷 安津子(検体採取)
大阪市立総合医療センター 血液内科 中尾 隆文(検体採取)
JR大阪鉄道病院 血液内科 高 起良 (検体採取)
兵庫医科大学 血液内科 吉原 哲(検体採取)
大阪国際がんセンター 血液内科 石川 淳
第二大阪警察病院 血液内科 佐多 弘
県立西宮病院 血液内科 上田周二
大手前病院 血液内科 齊藤 則充
市立池田病院 血液内科 森山康弘
市立伊丹病院 血液内科 井上 愛
堺市立総合医療センター 血液内科畑中 一生
市立豊中病院 内科(血液内科) 小杉 智
住友病院 血液内科 菅原浩之
日本生命病院 血液・化学療法 川上 学
箕面市立病院 血液内科 畦西恭彦
関西ろうさい病院 血液内科 橋本光司
医療法人 川崎病院 血液腫瘍内科 飯田正人
市立吹田病院 血液内科 前田 哲生
八尾市立病院 血液内科 服部 英喜
りんくう総合医療センター 血液内科 烏野 隆博
国立大阪医療センター 血液内科 柴山 浩彦
大阪急性期・総合医療センター 血液・腫瘍内科 石河 純
市立芦屋病院 血液・腫瘍内科 池田弘和

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2

TEL:06-6879-3871 FAX:06-6879-3879

教授 保仙直毅

研究責任者：

大阪大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科 教授 保仙直毅

研究代表者：

大阪大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科 教授 保仙直毅